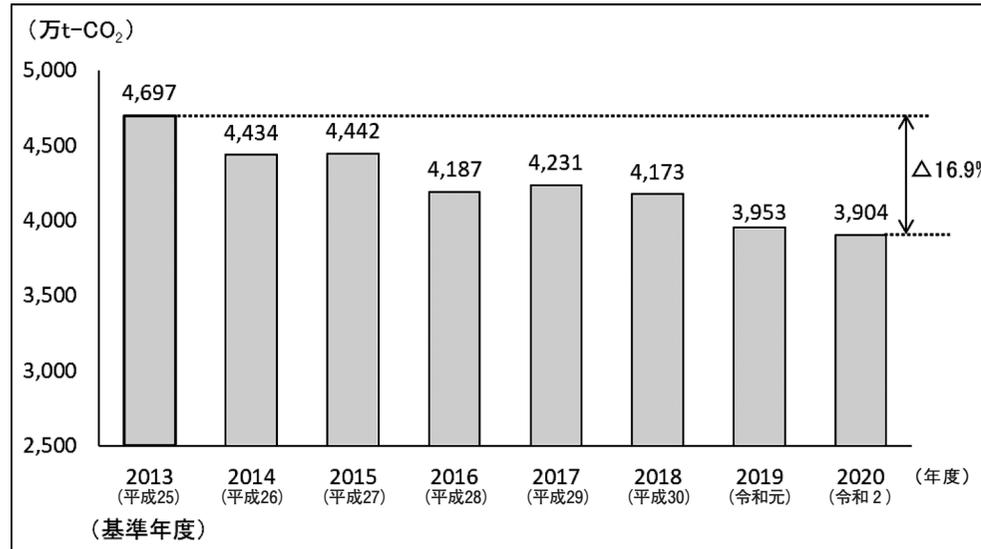


## 2 温暖化対策関係

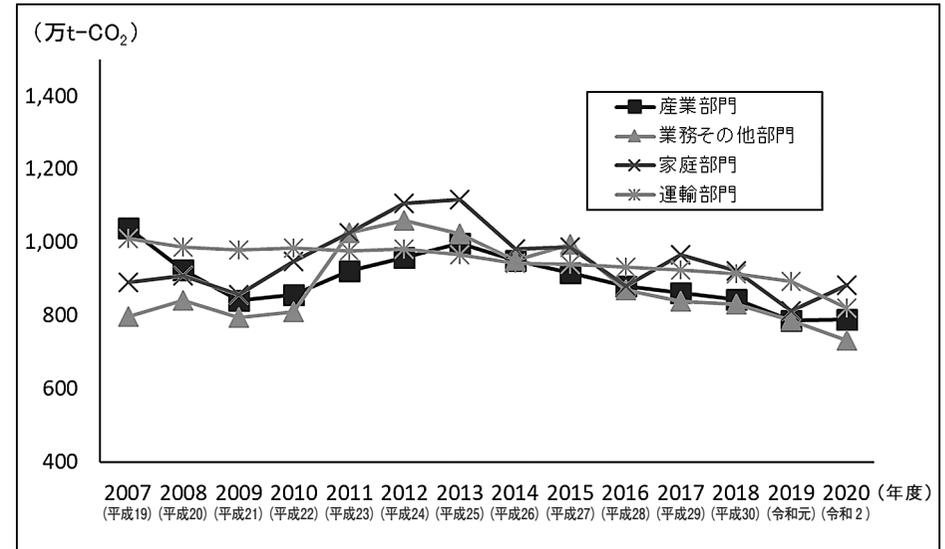
### (1) 県内の温室効果ガス排出量

令和2年度に県内から排出された温室効果ガスは、3,904万トン（二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）換算。以下同じ。）で、平成25年度と比べて16.9%減少しました。

#### ア 県内の温室効果ガス排出量の推移



#### イ 部門別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移



## ウ 各温室効果ガスの排出量（基準年度及び前年度との比較）

	2013 (平成25) (基準年度)	2019 (令和元)	2020 (令和2)				
	排出量 (万t-CO <sub>2</sub> )	排出量 (万t-CO <sub>2</sub> )	排出量 (万t-CO <sub>2</sub> )	増減量 (万t-CO <sub>2</sub> )		増減率	
				2013比 (平成25比)	2019比 (令和元比)	2013比 (平成25比)	2019比 (令和元比)
二酸化炭素	4,441	3,625	3,561	△880	△64	-19.8%	-1.8%
産業部門	998	786	789	△209	2	-21.0%	0.3%
業務その他部門	1,022	786	731	△291	△55	-28.5%	-7.0%
家庭部門	1,116	814	882	△234	68	-20.9%	8.4%
運輸部門	966	894	822	△144	△72	-14.9%	-8.1%
廃棄物	89	111	112	24	2	27.1%	1.4%
工業プロセス	251	234	225	△26	△9	-10.3%	-3.9%
その他温室効果ガス	256	328	343	87	14	33.8%	4.4%
メタン	32	28	27	△5	△1	-16.2%	-3.2%
一酸化二窒素	54	45	51	△3	6	-5.4%	12.9%
ハイドロフルオロカーボン類	151	234	243	92	9	61.2%	3.9%
パーフルオロカーボン類	13	14	14	1	0	11.5%	0.9%
六ふっ化硫黄	5.6	5.7	5.9	0.3	0.2	5.3%	3.8%
三ふっ化窒素	0.53	1.03	1.17	0.64	0.13	120.3%	12.8%
合 計	4,697	3,953	3,904	△794	△50	-16.9%	-1.3%

※四捨五入により、合計が合わない箇所があります。

## (2) 環境みらい資金貸付制度

この制度は、温室効果ガス排出量の削減対策や公害防止対策などに適切に対応するため、環境の保全と創造に必要な資金を長期間低利で貸し付けるものです。

## 環境みらい資金貸付制度の概要

(R5.3.31現在)

対 象 者	県内で1年以上事業を営んでいる中小企業者等	
融 資 対 象	再生可能エネルギー利用(固定価格買取制度に基づく全量売電目的のものを除く。)設備の整備、高効率省エネルギー設備の整備、ESCO事業による省エネルギー設備の整備、低公害車用燃料供給施設の整備、省CO <sub>2</sub> と災害時のレジリエンスの両立を図る設備、公害防止施設等の整備、アスベストの飛散防止工事等、事業系廃棄物処理施設の整備、フロン等の代替・回収・破壊装置の購入、再生資源利用促進施設の整備、産業廃棄物の適正処理に要する経費	
融 資 条 件	限 度 額	1億5,000万円
	融 資 割 合	融資対象経費の100%以内(ただし、10万円未満切り捨て)
	利 率 ( 固 定 金 利 )	温室効果ガス排出量削減対策経費 年0.30%以内(ただし、信用保証付きは年0.01%以内) 公害防止対策経費 年1.26%以内(ただし、信用保証付きは年0.96%以内)
	返 済 期 間	10年以内(ただし融資額3,000万円以内及び産業廃棄物の適正処理に要する経費の場合は7年以内)
	返 済 方 法	1年以内据置、元金均等月賦返済
	担 保 ・ 保 証 人	借入希望者と取扱金融機関との協議により定めます。
	信 用 保 証	必要に応じて付します。
取 扱 金 融 機 関	銀行、信用金庫、信用組合、商工組合中央金庫の県内本・支店	

令和4年度の融資実績は、35件 53,610万円でした。

貸付対象別の融資の件数は、「温室効果ガス排出量削減対策」が35件でした。

※新規申し込みは、令和4年度をもって受付を終了しました。